

平成27年度 南海少年寮 子どもサポート委員会（第三者委員会）報告

平成28年3月30日 開催分

1. 子どもサポート委員会の役割、手順等の再確認

- ・施設の現状や最近の児童の傾向や保護者の傾向など苦情についても変化がでている事などの話をする。
- ・外部からの苦情で職員に対してや退園生に対してなどのものもあったが施設内での対応処理で終わる内容であったことの説明と確認。
- ・キャッチボール箱の内容ほとんどが落書きのようなものが多くいたずら書きが多いことの話をする。

2. 今年度の現状報告

① 件数（平成28年3月30日現在）

意見等の形態	対応不可	全体対応	個別対応	CSC 対応	外部対応	総数
キャッチボール箱	34	30				64
児童から直接						
保護者等			1			1
外部	3		1			4
合計	37	30	2			69

② 概要説明及び事例説明

現状報告とキャッチボール箱内容や外部からの苦情に対する対応記録等の確認と説明。件数も少なく大きなものもなかったため施設だけの対応で処理したことの報告。外部からの苦情がほとんどであったが施設内での対応で処理したことの説明

③ 意見交換・今後の方針等

最近の学校の様子や児童の様子などの意見交換、今後の対応等についての確認など

④ その他

なし